

**第2回 対照言語学若手の会シンポジウム 2011**  
**—テンス, アスペクト—／—日本語から考える外国語—**

主催：麗澤大学言語研究センター

日時：2011年12月17日土曜日

場所：麗澤大学，柏キャンパス，プラザ棟

9時半受付開始 10:00 開会：

10:15-12:15：統計ソフト R の勉強会，研究相談会

講師：小林雄一郎（大阪大学・院／学振）\*：Rによる言語の類型化

講師：阪上辰也（広島大学）\*：40分間 R

12:15-13:30：昼食

会場1：テンス・アスペクトセッション：司会：井上優先生

会場2：日本語から考える外国語：司会：野瀬昌彦

	会場1：テンスとアスペクト	会場2：日本語から考える外国語
13:30-14:00： 発表1	文法テストによる日本語アスペクト形式「ている」の習得（簡卉雯，台湾 慈濟大学）	日英語の比較相関構文と指定疑似分裂文における述部定性（田川拓海，千葉大非常勤，岩崎永一，早稲田大特別研究員）
14:10-14:40： 発表2	パーフェクトの「テイル」の表す「現在との関わり」のあり方について：「タ」及び「タコトガアル」の表す「過去」との違いから（都築鉄平・張楠，南山大・院）**	On the Polysemy of Possessive Form: A Contrastive Study of English, Japanese and Ainu（木本幸憲，京大・院／学振）
14:50-15:20： 発表3	韓国語アスペクトの助動詞選択と非対格仮説（佐藤直人，聖徳大）	映画に見る日韓語のスピーチレベルシフト—《聞き手の領域》《話し手の領域》《中立の領域》を中心に—（金アラン，東北大・院）
15:20-15:40：	コーヒーブレイク	
15:40-16:10： 発表4	「着点動作主動詞」の意味拡張における方向性の普遍性の検証—日本語とその他3カ国語との比較を通して—（夏海燕，神戸大・院）*	焦点連鎖論から見た日本語と英語の対照—日英翻訳テキスト分析（河原清志，立教大・院）
16:20-16:50： 発表5	トルコ語と日本語における感謝表現の対照研究（阪上アックシュ，ダリヤ他2名（トルコ チャナッカレ・オンセギズ・マルト大））	日本語から考えるヒンディー語の人魚構文（体言締め文）（今村 泰也，麗澤大・院）

17:00:閉会

\*: 旅費の補助対象者